

# 1泊ドックのご案内

人間ドックの主な目的は、病気の早期発見・早期治療です。また、将来生じる可能性のある疾患の危険因子を評価して、発症確率を減らす(発症を予防する)ことも重要な役割です。1泊ドックは日帰りドックの項目に加え、下部内視鏡検査(大腸カメラ)を行います。

医療法人社団 松下会 白庭病院 病院長

## 1泊ドックの概要について

- ① 受診コース 当院の日帰りドック + 下部内視鏡検査(大腸カメラ)  
ご希望のオプション検査を追加していただくこともできます。
- ② 料 金(税込) 基本コース 66,000 円 + オプション料金(別掲)
- ③ 実施日時 月曜日来院のみ (午前8時30分より)  
当日、病院に宿泊 (場合により、更に1～2泊の予定)
- ④ お申し込み 事前予約制となっております

予約受付時間：月曜日～金曜日

\*土曜、日曜、祝日、年末年始(12/30～1/3)を除く  
午後2時 ～ 午後4時30分 の間に  
直接お申し込みください。

代表電話番号 ： 0743-70-0022

オプション検査の追加や変更は、お早目にご連絡ください。  
健診当日のオプション検査の追加はできませんのでご了承ください。

- ⑤ 健診日の変更・キャンセルについて  
健診のキャンセル、又は健診日の変更は、お早目に代表電話番号(上記)へご連絡ください。

# 1 泊人間ドック検査項目

| 検査名   | 検査項目                                                                                                   |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 身体測定  | 身長、体重、BMI (体格指数)、腹囲                                                                                    |
| 眼科系   | 視力、眼圧、眼底検査 色覚検査 (希望者のみ)                                                                                |
| 聴力    | 1,000Hz ・ 4,000Hz                                                                                      |
| 循環器系  | 血圧測定、心電図                                                                                               |
| 呼吸器系  | 胸部 X 線検査 (直接撮影)、肺機能検査                                                                                  |
| 消化器系  | 上部消化管内視鏡検査 (胃カメラ) または 上部消化管X線透視検査 (バリウム)、<br>便潜血 (2日法)、下部消化管内視鏡検査 (大腸カメラ)、<br>腹部超音波検査 (肝・胆・膵・腎・脾臓・大動脈) |
| 甲状腺機能 | TSH、FT3、FT4                                                                                            |
| 腎泌尿器系 | 尿蛋白・潜血、尿素窒素、クレアチニン、eGFR (推算糸球体濾過量;腎機能)、尿酸、カルシウム                                                        |
| 血液学検査 | 赤血球数、血色素、ヘマトクリット、血小板数、白血球数                                                                             |
| 動脈硬化  | 血圧脈波検査 (baPWV, ABI)                                                                                    |
| 肝機能   | 総ビリルビン、直接ビリルビン、AST、ALT、ALP、LDH、 $\gamma$ -GTP、総蛋白、アルブミン、A/G比、<br>HBs抗原・抗体、HCV抗体                        |
| 脂質代謝  | 総コレステロール、LDLコレステロール、HDLコレステロール、non-HDLコレステロール、中性脂肪                                                     |
| 筋酵素   | CK                                                                                                     |
| 糖代謝   | 空腹時血糖、ヘモグロビンA1c (HbA1c)、尿糖                                                                             |
| 膵臓その他 | 血清アミラーゼ                                                                                                |
| 血清学検査 | リウマチ因子 (RF)、CRP、梅毒、ヘリコバクター・ピロリ抗体、ペプシノゲン検査                                                              |
| 腫瘍検査  | CEA、AFP、CA19-9                                                                                         |
| 問診    | 内科医師診察                                                                                                 |

## 注意事項

- 前日は禁酒し、消化の良い食事を午後8時までにお済ませください。それ以降は絶食してください。お水やお茶は自由に飲んでください。
- 健診当日、朝より絶食・禁煙をお守り下さい。お水やお茶は、午前7時までは自由にお飲みください。服薬も済ませてください。(これ以降に服薬する場合は、少量(100mL まで)の飲水をお願いします。)  
翌日の大腸カメラ検査に備えて、お部屋にて検査食(昼食・夕食)を用意させていただきます。  
終日、それ以外は食べないでください。(お水・お茶・スポーツ飲料は可)
- 健診2日目、朝から腸管洗浄液を服用して、午後より大腸カメラ検査を受けていただきます。  
ポリープ切除のない方は夕刻ご帰宅の予定です。  
ポリープ切除された方は、経過観察のため、更に1～2泊入院(保険診療にて)となります。

### 現在通院中、服薬中の方へ

お薬手帳を持参してください。  
朝の常用薬がある方は、当日の服薬の継続・中止等について、事前に、主治医の指示を受けて下さい。(当日、担当看護師に内容をお知らせください。)  
一般的には、高血圧、心臓病(不整脈含む)、脳卒中や精神科の薬は通常通り内服します。  
糖尿病の内服薬・注射は(当日朝が絶食のため)個別の対応(減量・中止等)を要しますので、必ず主治医の指示に従ってください。  
なお、体調によっては、当院医師の判断で検査を中止させていただくことがあります。

### 女性の方へ

妊娠中又は妊娠の可能性のある方や、生理中(または予定)の方は受付(申し込み)の際にお申し出下さい。  
原則として生理中の尿・便検査は、偽陽性の可能性があるため、尿・便採取の日程を調整させていただきます。  
妊娠中・授乳中の乳房X線検査(マンモグラフィー)は実施しておりません。乳房超音波(エコー)検査は可能です。  
妊娠中あるいは妊娠の可能性のある場合は、胎児への影響を考慮して、健診では、胸部X線検査、胃透視、マンモグラフィーなどによる放射線被ばくは避けてください。

### 健診結果について

約3週間後に健診結果(報告書)をご自宅に郵送させていただきます。  
結果についてご不明な点がございましたら、遠慮なくご連絡ください。

## 基本コースでの検査内容とその目的について

|                                 |                                                                                                                                                                                                       |
|---------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 身長・体重・腹囲                     | 身長と体重を測定することにより、BMI（体格指数）を算出し、肥満、やせをチェックします。腹囲長から内臓脂肪型肥満（メタボリックシンドロームのリスク）を評価します。                                                                                                                     |
| 2. 眼底検査・眼圧測定                    | 眼底検査で、緑内障、糖尿病性網膜症など、様々な眼疾患をチェックします。眼底の動脈を観察して、高血圧性変化や動脈硬化の程度を評価します。眼圧測定は緑内障（眼圧の上昇による障害）の診断に欠かせない検査です。                                                                                                 |
| 3. 視力、聴力                        | 視力、聴力を測定します。                                                                                                                                                                                          |
| 4. 血圧測定                         | 高血圧症をチェックします。                                                                                                                                                                                         |
| 5. 血液・血清学的検査                    | 貧血などの血液疾患や肝・胆・膵・腎などの疾患及び代謝性疾患（脂質異常症、糖尿病、高尿酸血症、甲状腺疾患等）、感染症、リウマチ疾患などをチェックします。ヘリコバクター・ピロリ感染をピロリ抗体でチェックします。                                                                                               |
| 6. 尿検査                          | 尿中の成分（潜血、タンパク、糖など）を検査し、腎・泌尿器系疾患のスクリーニングを行います。                                                                                                                                                         |
| 7. 便潜血検査                        | 消化管からの出血の有無を調べます。消化器がん（特に大腸がん）や消化管の出血性病変のスクリーニングです。1検体でも陽性であれば、大腸内視鏡検査の適応になります。                                                                                                                       |
| 8. 腫瘍マーカー                       | 血清のCEA, CA19-9, AFPを測定します。胃がん、膵臓がん、胆道がん、大腸がん、肝臓がんのスクリーニング検査です。                                                                                                                                        |
| 9. 肺機能検査                        | 肺活量（吸ったり吐いたりできる最大空気量）や1秒率（気道の通り具合）などを測定します。                                                                                                                                                           |
| 10. 胸部 X 線                      | X線（レントゲン）で肺や心臓などの異常をチェックします。                                                                                                                                                                          |
| 11. 心電図                         | 心臓の電気的な活動を記録し、心疾患（不整脈、心筋の障害など）をチェックします。                                                                                                                                                               |
| 12. 血圧脈波検査                      | 四肢の血圧と脈波速度を同時に測定し、動脈硬化などを調べる検査です                                                                                                                                                                      |
| 13. 腹部超音波検査                     | 肝・胆・膵・腎・脾などの腹部臓器や腹部大動脈の異常をチェックします。                                                                                                                                                                    |
| 14. 上部消化管内視鏡検査（又は上部消化管 X 線透視検査） | 食道・胃・十二指腸の病変などをチェックします。粘膜の異常（早期がんの発見など）は内視鏡検査（経鼻又は経口）が優れています。ご希望により、鎮静剤を使用した内視鏡検査も検討させていただきます。鎮静剤使用の際は注意事項もございます。（胃カメラ検査の書類を参照してください。）                                                                |
| 15. 下部消化管内視鏡検査                  | 内視鏡を肛門から挿入して、大腸（直腸から盲腸まで）を詳しく観察し、必要に応じて病変の一部を採取して病理検査を行います（生検）。適応病変に対しては、内視鏡的に切除（ポリープ切除や粘膜切除など）することもできます。検査が適切におこなわれるためには、大腸に残便がなく粘膜がきれいに観察できることが求められますので、適切な前処置が大事になります。詳しくは別紙（大腸カメラ検査の書類を参照してください。） |

|          |                                                |
|----------|------------------------------------------------|
| 16. 問診   | 既往歴(過去の病気の状況)、現病歴(現在通院されている状況)、 自覚症状などをお聞きします。 |
| 17. 内科診察 | 理学的診察 (視・聴・打・触診) を行います。                        |

## 追加オプション検査

|     | 検査項目                     | 費用(税込)    |                                                                                                                                               |
|-----|--------------------------|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1.  | 腫瘍マーカー SCC               | 3,300円    | 主に扁平上皮癌(子宮や肺など)のマーカー                                                                                                                          |
| 2.  | 腫瘍マーカー CA125             | 3,410円    | 主に卵巣癌のマーカー                                                                                                                                    |
| 3.  | 腫瘍マーカー Pro-GRP           | 3,630円    | 主に肺癌(とくに小細胞癌)のマーカー                                                                                                                            |
| 4.  | 腫瘍マーカー PSA               | 3,300円    | 前立腺癌のマーカー                                                                                                                                     |
| 5.  | 腹部CT検査                   | 17,600円   | X線を使って断層画像を作成します。肝臓・胆嚢・膵臓・腎臓・脾臓などの上腹部実質臓器や大動脈、骨盤内臓器を調べます。内臓脂肪面積の測定も行います。100cm <sup>2</sup> 以上が内臓脂肪型肥満の基準です。                                   |
| 6.  | 心臓超音波検査                  | 12,100円   | 超音波を用いて、心臓の機能(収縮能、血流速度・方向など)や形態(弁の異常、心房・心室の大きさ・壁の厚さなど)を調べます。                                                                                  |
| 7.  | 骨密度測定検査                  | 4,400円    | X線を用いて、腰椎と大腿骨頸部の骨量を測定し、骨粗鬆症を診断します。 骨粗鬆症は、骨折既往または骨密度から診断されます。骨折の既往のない場合は、若年成人平均値(YAM)70%未満で骨粗鬆症と診断されます。YAM 70～80%は骨量減少と診断されます。YAM 80%未満は要注意です。 |
| 8.  | 肺(胸部)CT検査                | 16,500円   | X線を使って断層画像を作成します。胸部X線検査では描出困難な(肺の)部位や肺微細病変(肺癌やCOPDなど)及び縦隔(大血管やリンパ節など)の評価に適しています。胸部X線検査では肺の1/3程度は近接する臓器と重なり、小病変の検出が困難なことがあります。                 |
| 9.  | 喀痰細胞診検査                  | 3,960 円   | 肺癌検診の一つです。痰のなかの細胞を顕微鏡で観察し、癌細胞が含まれて いないかを調べます。一般的な対象は、50歳以上の重喫煙者(喫煙指数(本数/日 x 年数)が600以上)です。                                                     |
| 10. | 乳房視触診                    |           | 医師による診察です。マンモグラフィーまたは乳腺超音波検査を受けられる方のうち、ご希望の方に行います。                                                                                            |
| 11. | マンモグラフィー<br>(乳房X線検査)     | 6,600 円   | 乳癌検診の一つです。(40歳以上の女性に対し2年に1度マンモグラフィーによる乳癌検診が推奨されています。)乳房を器械ではさむようにしてX線撮影します。                                                                   |
| 12. | 乳腺超音波検査                  | 3,850円    | 超音波を用いて、しこりの大きさや性状を観察したり、乳腺の状態を調べる検査です。放射線被ばくがないため、断乳中や授乳中の女性でも検査を受けることが可能です。                                                                 |
| 13. | エイズウイルス検査(HIV<br>抗原抗体検査) | 5,500 円   | エイズウイルス感染に対するスクリーニング検査です。<br>(偽陽性や偽陰性の結果が得られる可能性はあります)                                                                                        |
| 14. | 脳ドック MRI・MRA 検査          | 11, 000 円 | 脳の立体断層・脳血管を撮像します。早期の脳梗塞や無症候性の脳内出血の発見に有効です。                                                                                                    |

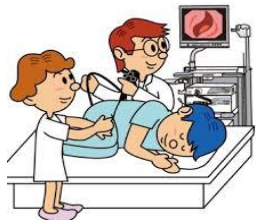
予約日や希望される追加オプション検査のメモとしてご利用ください:

健診予約日： 年 月 日

オプション検査番号

|  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

## 受診時のご案内

|                         |                                                                                                                                                               |
|-------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① 受付時間                  | 当日の朝は絶食して、8時30分に外来受付へお越しください。健診担当者がご案内いたします。7時までは、お水かお茶は自由に飲んでください。                                                                                           |
| ② 来院方法                  | 車・バイク・自転車での来院はご遠慮願います。                                                                                                                                        |
| ③ 問診票(郵送分)              | 必要事項をもれなくご記入いただき、必ずご持参ください。                                                                                                                                   |
| ④ 健康保険証、当院の診察券(お持ちの方のみ) | 当日、一般診療を要する場合に必要となりますのでご持参ください。                                                                                                                               |
| ⑤ 宿泊日数                  | <p>2日目の大腸カメラ検査にて、<br/>ポリープ切除された方は、経過観察のため、<br/>更に1～2泊入院(保険診療にて)となります。</p>  |
| ⑥ お食事                   | 大腸カメラ検査に備えて、検査食(昼食・夕食)をご用意いたします。                                                                                                                              |
| ⑦ お部屋                   | 病棟の個室にお泊りいただきます。なお、一般患者さまと同じフロアのお部屋となりますので、ご了承ください。                                                                                                           |
| ⑧ お支払い                  | <p>全ての検査終了後、1階会計にて精算致します。現金でのお支払いや 銀行振り込み、クレジットカードでのお取り扱いもできます。(VISA・マスターのみ)</p> <p>※領収書の再発行はいたしかねますので大切に保管してください。</p>                                        |
| ⑨ アフターフォロー              | <p>健診結果についてご質問等がある場合は、月～金曜日の午後2時から4時半の間にお電話で遠慮なくご相談下さい。</p> <p>代表電話番号: 0743-70-0022</p>                                                                       |
| ⑩ 便容器(潜血用)<br>2日分       | <p>容器にお名前(姓名)・採取日を必ずご記入ください。</p> <p>採取方法などは、容器に添付された説明書を参照してください。</p>                                                                                         |

## 交通のご案内

- 病院は、近鉄けいはんな線 白庭台駅下車すぐです。

\* タクシー呼出し電話を病院 1 階に設けております。

